

外来診療担当医表

■診療時間 午前 8：30～12：30 午後 13：30～17：30

診療科目		月	火	水	木	金	土	日
内科	一般内科	佐藤内之倉 (第2・4週) 吉田 (第1・3週)	内之倉牧野	吉田	木村	内之倉木村	当番医師	
	一般内科 腎臓内科	永野	永野	永野	永野			
	循環器内科			田中	田中			
	代謝内科						九州大学	
	神経内科				原 (第2・4週)			
整形外科 リハビリテーション		柳邊 (第1・3週) 浜崎 (第2・4週)	長友	矢野	松田 AMのみ (隔週)	柳邊 (第1・3週) 田村 (第2・4週)	福岡大学 (第2・3・4週)	当番医師
小児科		吉田 (午後のみ)		吉田 (午後のみ)	吉田 (午後のみ)	吉田 (午後のみ)		
耳鼻咽喉科		長崎大学 [9:30～]	長崎大学 [12:30迄]			長崎大学 [9:30～]	長崎大学 [12:30迄]	
精神科					精神科担当医 (第1・3週)	精神科担当医 (第1・3週)		
泌尿器科			宮崎	宮崎	宮崎	木村		
眼科							九州大学 (第2・4週)	
皮膚科			武田 10:40～ (第1・3週)					
人工透析		永野	木村	木村	永野	永野	永野	
消化器検査(内視鏡)			清水	清水	清水			
(内科系)午後担当医		師岡	内之倉	田中	木村	木村/田中/内之倉 (交代で)	当番医師	当番医師

【備考】

- ・内科系の午後診療は、当番制となっております。
- ・内科、精神科、泌尿器科、眼科においては「予約制」を導入しております。
- ・休診日は祝日午後、土曜日午後及び日曜日。時間外・休日等は、当番医師にて急患対応致します。



交通アクセス

- 天草空港より車で25分
- 本渡バスセンターよりバスで40分
- ➡天草慈恵病院前 停留所下車 徒歩2分



救急告示病院
社会医療法人 稲穂会

天草慈恵病院



ホームページ URL <http://www.inahokai.com/>

■熊本県天草郡苓北町上津深江278-10

社会医療法人稲穂会 天草慈恵病院	TEL 0969-37-1111(代)
医療連携室	TEL 0969-37-1150
健診センター	TEL 0969-37-1730
通所リハビリテーション 蕩蕩館	TEL 0969-37-1202
温泉プール 悠游館	TEL 0969-37-1111
ケアプランサービス JCS24	TEL 0969-37-1111
訪問看護ステーション はまゆう	TEL 0969-37-0288
ヘルパーステーション JCS24	TEL 0969-37-1111
介護老人保健施設 慈恵苑	TEL 0969-37-1567
天草慈恵病院 介護医療院	TEL 0969-37-1111

■熊本県天草郡苓北町富岡2228-16

住宅型有料老人ホーム 和 TEL 0969-35-0171

■熊本県天草市河浦町河浦4660-1

訪問看護ステーションはまゆうサテライト河浦 TEL 0969-76-0101

医療・介護・福祉の総合的・複合的サービス提供

天草慈恵だより

AMAKUSA JIKEI HOSPITAL

2026 VOL.55 7月号

発行：社会医療法人 稲穂会 天草慈恵病院



看護の日 ～ありがとうのメッセージを届けました～

5月12日の「看護の日」にあわせ、当院では患者様やご家族、そして院内の多職種の皆様から看護師へ向けた感謝や応援のメッセージを募集し、院内に掲示しました。

掲示スペースの中央には、近代看護の礎を築いたフローレンス・ナイチンゲールのイラストを配置し、その周りに多くのメッセージカードを貼り付けました。

- 「いつもあたたかい看護をありがとう」
- 「いつも丁寧に対応してくれてありがとう」
- 「皆さんの看護のおかげで患者さんが元気に退院されます」

など、たくさんの温かい言葉が寄せられました。

看護師は、患者様に最も近い存在として日々の療養生活を支えています。その一方で、医師やリハビリスタッフ、介護職員、事務職員など、多くの職種と連携しながら医療・介護を提供しています。

今回の取り組みを通して、改めて看護の大切さや、支え合うことの大切さを感じる機会となりました。寄せられたメッセージの一つひとつは、看護師にとって大きな励みとなり、今後の看護への力につながるものと思います。

当院ではこれからも、地域の皆さまに安心して医療・介護サービスをご利用いただけるよう、多職種が協力しながら心の通う医療の提供に努めてまいります。

天草慈恵病院の『回復期リハビリテーション病棟』

天草慈恵病院では、急性期治療後の患者様に対し医療専門医（医師・看護師・ケアワーカー・理学療法士・作業療法士・言語聴覚士・ソーシャルワーカー・薬剤師・管理栄養士等）がチームを組んで「日常生活動作向上、寝たきり防止、家庭復帰」を目標に専門的なリハビリテーションプログラムを実施しています。

最近の退院事例

D様は、脳幹梗塞によってA病院治療後、リハビリ目的で当院へ転院。当初は左上下肢機能の低下により車椅子を使用する程、生活動作に介助を要していました。

理学療法では、バランス訓練や基本動作訓練、歩行訓練を実施。退院時は屋内独歩自立、屋外は坂道含め杖歩行自立まで改善しました。

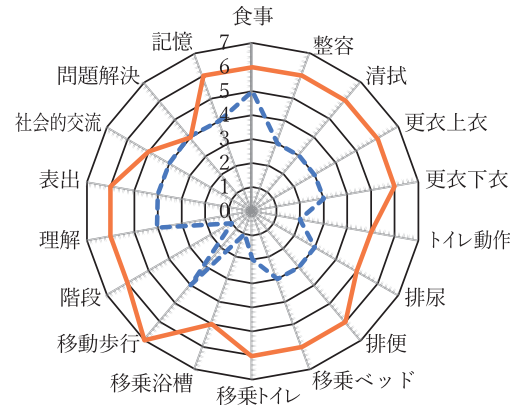
作業療法では手指機能訓練や日常生活動作訓練を実施。退院時は日常生活において実用手レベルまで改善しました。

言語療法では、左顔面の感覚低下、左口角下垂に対し構音訓練を実施。退院時は感覚障害、口角下垂ともに日常生活に影響がない程度まで改善しました。

入院中に介護保険を新規申請し、要介護1の認定を受け、退院前にはご本人と自宅訪問を行い、住環境の調整を行いました。退院後は通所リハビリ、又は通所介護をご利用予定です。

FIM	入院時	退院時
食事	5	6
整容	3	6
清拭	3	6
更衣上衣	3	6
更衣下衣	3	6
トイレ動作	2	5
排尿	3	5
排便	3	6
移乗ベッド	3	6
移乗トイレ	2	6
移乗浴槽	1	5
移動歩行	4	7
階段	1	6
理解	4	6
表出	4	6
社会的交流	4	5
問題解決	4	4
記憶	4	6

FIM



	入院時	退院時
FIM 運動計	36	76
FIM 認知計	20	27
FIM 計	56	103

回復期リハビリテーション病棟のお問合せ先

- 天草慈恵病院
代表 TEL **0969-37-1111**
- 医療連携室
直通 TEL **0969-37-1150**
直通 FAX **0969-37-1160**

身体的拘束の最小化に取り組んでいます

当院では、患者様の人権と尊厳を守り、安心して療養生活を送っていただけるよう、身体的拘束の最小化に取り組んでいます。

身体的拘束は、転倒や治療上の危険を防ぐために必要となる場合がありますが、一方で身体機能の低下や精神的な苦痛を招く可能性があります。そのため当院では、緊急やむを得ない場合を除き、できる限り身体的拘束に頼らないケアを目指しています。

やむを得ず身体的拘束を実施した場合には、病棟内で毎日、解除に向けた検討会を行い、その必要性や継続の妥当性を確認しています。また、身体的拘束最小化チームによる週1回のラウンドを実施し、多職種の視点から代替方法や環境調整の可能性について検討しています。

患者様一人ひとりの状態や思いに寄り添いながら、安全な療養環境の確保と尊厳の保持の両立を目指し、ご本人・ご家族とともに考えるケアを実践しています。これからも職員一丸となって「拘束しない文化」の醸成に努め、安心してその人らしく過ごせる医療・介護の提供を目指してまいります。

安心して、その人らしく過ごせる入院生活のために

身体的拘束の最小化に取り組んでいます

当院では、患者様の人権と尊厳を守り、安心して過ごせる医療・ケアを提供するために、身体的拘束の最小化に取り組んでいます。

身体的拘束は、患者様の心身に大きな影響を与える可能性があります。緊急やむを得ない場合を除き、できる限り避けたいと考えています。

私たちは、次のような取り組みを行っています

一人ひとりに合わせたケア
患者様の状態やニーズに応じて、必要最小限のケアを提供します。

環境づくり
安心して過ごせる環境を整え、身体的拘束に頼らないケアを実現します。

コミュニケーションの充実
患者様と家族のコミュニケーションを促進し、安心して過ごせる環境を整えます。

活動のサポート
できる限り活動の機会を増やし、身体的拘束に頼らないケアを実現します。

定期的な見直し
ケアの実施状況を定期的に評価し、必要に応じて見直しを行います。

ご本人・ご家族の皆さまへ
患者様の状態やニーズに応じて、必要最小限のケアを提供します。ご本人・ご家族の皆さまの理解と協力が必要です。

ご家族とともに考えます
患者様の状態やニーズに応じて、必要最小限のケアを提供します。ご本人・ご家族の皆さまの理解と協力が必要です。

「安心」と「笑顔」のために、私たちはこれからも最善のケアを目指します。

土曜日外来のご案内

整形外科

当院の整形外科では月～金曜日までの外来診療の他、土曜日にも外来診療を行っております。

土曜外来診療日(2026年7～8月)

7月の診療は **11日・18日・25日**

8月の診療は **8日・15日・22日**

担当医

8:30～14:30
福大整形外科 医師



代謝内科・眼科

当院では、九州大学病院代謝内科医・眼科医による診療を行なっています。

外来診療のみで、眼科疾患全般を対象としています。詳しくは、受付窓口までお問い合わせください。

診療日程(2026年7～8月)

代謝内科診療: **7月4日・11日・18日・25日**
8月1日・8日・15日・22日・29日

眼科診療: **7月11日・25日**
8月8日・22日

診療時間

8:30～14:30



ようこそ稲穂会へ! ～新入職員歓迎バーベキュー大会～

今年度入職した新入職員の歓迎と職員間の親睦を深めることを目的に、歓迎バーベキュー大会を開催しました。普段は異なる部署で働く職員同士が、食事や会話を楽しみながら交流を深め、距離を縮める貴重な機会となりました。

医療や介護の現場では、多職種が連携しながら患者様や利用者様を支えることが求められます。そのためには、日頃から顔の見える関係づくりや円滑なコミュニケーションが欠かせません。今回の交流を通じて、部署や職種の垣根を越えたつながりが生まれ、より良いチームワークの醸成につながりました。

これからも当法人では、働きやすい職場づくりと職員同士の交流を大切にしながら、地域の皆さまにより良い医療・介護サービスを提供できるよう努めてまいります。



会長逝去に寄せて — 志を受け継ぎ、地域とともに —

令和8年5月14日、当法人の創設者でもある永野義孝会長が永眠いたしました。

会長は長年にわたり地域医療の発展に尽力し、病院理念である「地域の人々に対し予防から予後まで心のかけた包括的医療サービスを科学的かつ適正に行う。」という想いのもと、地域住民の皆さまに寄り添う医療の実現に力を注いでまいりました。

疾病の治療のみならず、予防、在宅支援、福祉、地域とのつながりを大切にしながら、「地域で安心して暮らせる環境づくり」に情熱を傾け、多くの関係者とともに歩みを重ねてまいりました。

会長が築いてきた理念と志を受け継ぎ、職員一同これからも地域の皆さまに信頼される医療・介護サービスの提供に努めてまいります。

ここに生前賜りましたご厚情に深く感謝申し上げますとともに、謹んで哀悼の意を表します。

